

【一般質問の続き】

②通学路および生活道路の安全・安心について

自転車の左側通行が義務化されて2年になります。都会で決められたルールが瀬戸内市のような田舎には適合しない、そんな気がしてなりません。
ハード面である道の整備、そしてソフト面である周知の必要性を訴えました。また、中学校の自転車通学に対して、年度初めに自転車の点検をしてはどうかと提案しました。これらの問題については、今後もしっかり提案していきます。

③若者のSNS利用について

若者のSNS利用については、一昨年の11月に県内の小中学生を対象に、スマホ・携帯に対する統一ルールが設けられました。それ以降、各種研修会が開催されたり、各学校独自のルールが設けられたり、使い方を見直す色々な取り組みがなされてきました。素晴らしいことだと思います。
あとは、子どもたちが自発的に問題を見つけ、考え解決していくことが望まれると思います。
瀬戸内スマホサミットの開催を、教育長に提案しました。ぜひ、実現していただきたいものです。

④邑久給食調理場の米飯炊飯委託について

昨年11月に緊急避難措置として決められた米飯炊飯委託ですが、この一年今後の検討もなされないまま、来年度も委託せざるを得ない状況です。そのやり方には、とても納得がいきません。
炊飯委託の米飯メニューは、長船・牛窓と比べると、お粗末と言わざるを得ません。
一年間の委託を考察していただいて、しっかり今後について検討してもらうよう、これからも訴えていきます。

⑤ゴミの分別回収について

ゴミの分別回収について来年度の計画を聞きました。特にその他プラスチックの回収について心配しています。
家庭では、2週間に一度の回収では家の中にその他プラスチックがあふれかえって困っています。市は処理料が、平成26年度はキロ34円、今年度はキロ72円、来年度はもっと高くなる見込みです。
その他プラスチックを集めれば集めるほど、市の持ち出しの費用が増えて、家の中ではその他プラスチックがあふれかえって困る。どうしてもこの状況に納得がいきません。今後も追求していきます。

⑥有害鳥獣対策について

来年度には、念願の有害鳥獣対策協議会が立ち上がる予定です。同時に有害鳥獣駆除隊も設置される予定です。
また、3年ぶりに有害鳥獣防止計画も見直される予定です。
ぜひ、このチャンスを最大限に生かして市民が安心して暮らせるようになるよう、しっかり要求し、見守っていきます。
先日、磯上におりを設置しました。どんどん駆除できたらいいのですが、……



今後、対策協議会が設置されると国から補助金がもらえるようになり、おりやわなにも補助金がでるようになるのではないかと、期待しています。
そうなるよう、しっかり要望していきます。

とっしん'ｓ コラム



これは磯上にある長船美しい森の下の写真です。ここには、長船美しい森と一緒に整備された美しい水辺があります。そして大きな池がありダムになっているので、堤防があります。
こどもの日にむけてこの堤防にワイヤーをはって、こいのぼりを並べようと計画しています。
みなさまのところに、使わなくなったこいのぼりはありませんか。もしあればご提供いただけませんか。ぜひともよろしくお願い致します。
ご連絡は、090-5702-8336 日下俊子までお願いします。
今回も私の拙い行政報告にお付き合いいただきまして、ありがとうございます。
ぜひ皆様の感想等、何かの折に声をかけてやってください。よろしくお願い致します。

行政 NEWS

とっしん

vol.11



皆様には、年頭にあたりどのような目標をたてられたでしょうか？
今年瀬戸内市にとって、大きなことが実現する年、そして市民にとってはきびしくなっていく財政を実感せざるを得なくなる年ではないかと心配しています。
だからこそ、引き続き市民の立場にたって、市民の目線で、私たちの生活が少しでもよくなるよう努力していく所存です。
引き続き、力強いご支援の程、よろしくお願い申し上げます。
『びっくりポン』でおなじみの、朝の連続テレビ小説『あさが来た』の広岡浅子さんの座右の銘は、『九転び十起き』です。
私もどんなに転ぼうとも、不死鳥のように立ち上がりたいと思います。

今回の私の一般質問は
・今年度、『くさかとしこ』の一般質問の
その後について
を取り上げさせていただきました。

去年までは、年度末の3月議会で一般質問のその後について、質問してきました。が、先輩議員から、来年度の施策や予算に反映させたいのなら、11月議会で質問したほうがいいとアドバイスをいただきました。
そこで、今議会で1年のまとめをさせていただきました。

①公民館・図書館行政の今後について

私が議員になった時から要望し続けていました、長船公民館図書室の改善について、やっと待ちに待ったうれしい答弁をいただきました。
今の予定では、前回8月議会で私が提案させていただいた、廊下のせり出している部分を広げる方法を、検討していただいているようです。
今年の秋ごろからの工事着手を検討しているとの、答弁もいただきました。
まさにやった～というかんじです。
やっとここまでこぎつけることが出来ました。これもひとえに、皆さまの応援と協力のおかげだと感謝しています。本当にありがとうございます。

また、来年30周年を迎える備前長船菊花展について、市のバックアップをお願いしました。
瀬戸内市の市の花は【菊】です。今年も1,222鉢の菊が出品され、6,000人の来場者においでいただきました。
皆さまも会場をご覧いただいたことと思います。
あの空間にあの設営、本当に素晴らしいとは思いませんか。
あの場所だからこそいきている展覧会だと、そう思います。
ぜひ30周年ということで、盛大に開催してもっともっと市内外にPRしていきたいと思います。



2015 年 12 月 3 日
山陽新聞 東備版に掲載されました。

瀬戸内新市立図書館

建設中の新市立図書館について、工事完了が予定より約2ヵ月ずれ込むことを明らかにした。
日下俊子氏が整備状況をただし、近成教育次長が答えた。
(中略)
開館は6月ごろとの見通しを示した。
また、新市立図書館の開館年度に合わせ、長船公民館の図書室の改善を図る考えも表明した。

工事完了2ヵ月延期

平成27年10月26日発行
発行責任者 瀬戸内市議会議員
くさか としこ

〒701-4273
瀬戸内市長船町磯上569
TEL/FAX 0869-26-6420
携帯TEL 090-5702-8336
ホームページ
<http://www.kusaka-toshiko.jp/>

【くさかしこ】が見た瀬戸内市の行政！

ここからが、本当の行政報告となります。

現在の市の人口が3万8千人。このままだと25年後には、2万7千人になってしまうという予測がだされています。老年人口も40%をこえるといわれています。

国・そしてわが瀬戸内市に必要なのは、地方創生と人口減少にまったをかけることです。そのために何ができるかが今一番に考えなければいけないことだと切実に思います。まさに、対策まったなしの状況です。

今議会での行政重点課題は、

1つは、邑久保育園の民営化の問題

1つは、福山浄水場の整備の問題

1つは、牛窓診療所の廃止の問題

でした。1つずつ、詳しく説明させていただきますので、ご覧ください。

【邑久保育園の民営化】

市の中期財政計画に保育園の統廃合・幼稚園の統廃合・公共施設の見直し、ゴミ袋の適正化などがあげられています。その中で、昨年5月保育園民営化のガイドラインが作成されました。そして、昨年10月21日に次世代育成支援協議会より、市長に邑久保育園を民営化するべきという報告書が提出されました。その翌日の10月22日には、議会への報告もないまま新聞に大きく『邑久保育園 民営化』とでたわけです。

くさかしこの一言！

みなさん、おかしいとはおもいませんか？ 邑久保育園は長い歴史があり、市民の想いがつまった場所です。邑久保育園・邑久幼稚園・邑久小学校・邑久中学校・邑久高校とおなじ『邑久』の名前ですべての施設が同じ地域にある、格式ある市の拠点ともいえる場所を売ってしまってもいいのでしょうか。

また、こんな一つだけの保育園の民営化を議論するのではなく、市全体の保育・教育のあり方をしっかり検討するほうが先ではありませんか。

そのうえで、どこを拠点として残し、どこを民営化するのかをしっかりと決めてからでないと、やるべきではないと私は思います。

平成27年第6回（11月）定例会 賛否の公表

○＝賛成 ●＝反対 欠＝欠席 ―＝議長職（議長は採決に加わりません）

牛窓診療所の
廃止を認める議案

邑久保育園を民営化
する予算を削る修正案

議案名		議決年月日	採決結果	公明党瀬戸内市議員		日本共産党瀬戸内市議員		せとうちクラブ		瀬戸内市民の会						改革			鼎の会			無会派	賛成	反対	
				河本裕志	高間直美	島津幸枝	厚東晃央	石原芳高	中村勝行	小野田光	原野健一	馬場政教	平原順二	竹原幹	川野泰一	日下俊子	廣田均	日下敏久	小谷和志	森俊之	布野浩子	角口圭一			室崎陸海
議案第90号	瀬戸内市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正することについて	H27.12.18	原案可決	○	○	●	●	○	○	●	○	○	一	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●	12	7
議案第92号	平成27年度瀬戸内市一般会計補正予算（第5号）に対する修正案について	H27.12.18	修正可決	○	○	○	○	●	●	○	○	○	一	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	14	5

とっしんの井戸端会議！

年末の出来事です。保育園の民営化について……。

市長に相談して、あんまり賛成してくれる人が少なかったら、3月にもういっぺん出しにくなるから、賛成が多い方がいいということで賛成したという話が耳に入りました。

この話を聞いてあ然としました。

いったい誰のための議員なのかと。私も私の仲間も市民のためにがんばっています。

それなのに、市長のために自分の考えとは関係なしに味方する議員がいるなんて。

こんなことでは、この瀬戸内市はきっとよくなりません。本当に残念です。

【福山浄水場の整備について】

瀬戸内市の水源は、邑久の福山浄水場・長船浄水場・岡山県から購入する広域の水の3系統があります。邑久の福山浄水場について、老朽化してきており改修が必要になっています。以前は、逐次耐震化しながら対応することになっていましたが、稼働させながらの工事は難しいということで新方式での全面更新の方針が打ち出されています。

一昨年の2月議会、9月議会に議案が提出されましたが、説明不足ということで予算を認めませんでした。

議会としては、十分な調査研究・説明もなされていないなか、38億円も要する大きな計画をすぐ判断する訳にはいかないということで、認めずにきたわけです。

また、一昨年の11月議会では、附帯決議（条件を付けて議決すること）を可決し、

- ・事業の大きな方向転換を行うときは、適時適切に報告した上で予算執行にあたること。
- ・入札執行残となった予算を安易に他の用途に流用・転用しないこと。
- ・水道料金に係る市民負担の増加を極力抑制するよう、中長期的視点に立ち施設整備計画を検討すること。
- ・今後の施設整備計画の実施にあたって、不透明な部分を解消するよう詳細な説明をすること。

を取り決めました。

今回、合併特例債を最大限利用したいということ、手法についてももしっかり説明がなされたことから、

予算を認めました。

今回の改修が市民の水道代に跳ね返ることがないように、最善の手法を選択できるよう、しっかり見守っていきます。

くさかしこの一言！

工事の予算だけでなく、私としては今回気になったのは、下水道事業が市の特別会計から企業会計に移行されたことです。このことがどういった意味を持つかというと、企業会計というのは独立採算制が基本だということです。

現在下水道事業には、一般会計から

下水道事業に	7.7億円
農業集落排水事業（農業地域主に長船町磯上、牛文、美和地区）に	1.8億円
漁業集落排水事業（漁業地域牛窓地区の一部）に	0.2億円

の税金が投入されています。

約10
億円

まだ下水がいない地域の方には大変申し訳ありません。

万が一にも、この一般会計からの繰り入れが減るようなことにでもなれば、それはすぐさま下水道料金に跳ね返るわけです。そうでなくても安くない下水道料金なわけですから、大変心配です。

しっかり見守っていきます。

【牛窓診療所の廃止について】

現在昨年7月から休院していた牛窓診療所を、このまま病院として存続させておく維持費だけで、年間400～500万かかってしまうということで、廃止する議案が提出されました。

牛窓診療所に対する牛窓の人々の想い、ずっと共に生活していた思い出、それを思うと断腸の気持ちです。

『あそこの景色が本当に好きなんよ。』

『どんなに頼りにしとったか、わたしらはどうすりゃあえんかのう。』

本当に私でさえ、たくさんの悲しみの声をききました。

本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。昨年バタバタと休診から廃止となってしまったわけですが、もっと早い時期から何かできなかったのかと、後悔しています。

くさかしこの主張！

今後の瀬戸内市民病院への足の確保の継続・牛窓の民間病院と瀬戸内市民病院との連携等、もっともっとしっかり要望していかないといけないと思います。

また、牛窓だけでなく瀬戸内市全体の公共交通の整備が急がれています。現在の計画では、H27年度に形成計画、平成28年度に実施計画を策定し、H29年度から実施の予定です。

あまりにスピードが遅い気がしてなりません。もっと早い整備を強く望んでいきます。